

行政視察報告書

令和 2年 3月 6日

会 派 名 江南クラブ
会派代表者 牧野圭佑

(宮地友治 古池勝英 牧野圭佑 稲山明敏 片山裕之)
行政視察の結果について、次のとおり報告します。

①

| | |
|-------|---------------------|
| 年月日 | 令和 2年 2月 3日 (月) |
| 視察時間 | 14:00~16:00 |
| 視 察 先 | 香川県高松市 高松丸亀町商店街振興組合 |
| 視察項目 | 商店街の再開発について |

②

| | |
|-------|---------------------------|
| 年月日 | 令和 2年 2月 4日 (火) |
| 視察時間 | 10:00~11:30 |
| 視 察 先 | 広島県尾道市 NPO法人尾道空き家再生プロジェクト |
| 視察項目 | 空き家再生プロジェクトについて |

③

| | |
|-------|-----------------------------|
| 年月日 | 令和 2年 2月 5日 (水) |
| 視察時間 | 10:00~11:30 |
| 視 察 先 | 兵庫県赤穂市 |
| 視察項目 | 認知症カフェ、いきいき百歳体操などの認知症対策について |

行政視察報告書

①

| | |
|--|-------------------|
| 年月日 | 令和 2年 2月 3日 (月) |
| 視察時間 | 14:00~16:00 |
| 視察先 | 香川県高松市 丸亀町商店街振興組合 |
| 視察項目 | 商店街の再開発について |
| ■目的 商店街の再開発において成功されている高松市丸亀商店街の町手法・取り組みを勉強するため。 | |
| ■内容 【再開発前】 ○細分化された土地利用 ○不合理な店舗配置 ○老朽化した建物 ○居住人口の減少 【再開発後】 ○定期借地により土地の所有と利用を分離 ○まちづくり会社が商業床を一体的にマネジメント ○地権者がリスクを負う変動地代 ◆再開発によって、商店街に導入された様々な都市機能 広場、イベントホール、診療所 ◆今後の再開発により導入予定の都市機能 生鮮市場、温浴施設、保育園、高齢者福祉施設、高齢者向賃貸住宅、防災拠点 | |
| ■所感 ○地権者のバブルの付けである借金を担保にし、60年の定期借地をする。将来、定期借地期間の延長も視野に入れ、上物は100年持つ強固な建物に。目先の数年でなく50年、100年先を見据えた開発である。 ○7つの街区に分け、それぞれが別のテーマに基づいたまちづくりをしている。 | |

行政視察報告書

②

| | |
|---|---------------------------|
| 年月日 | 令和 2年 2月 4日 (火) |
| 視察時間 | 10:00~11:30 |
| 視察先 | 広島県尾道市 NPO法人尾道空き家再生プロジェクト |
| 視察項目 | 空き家再生プロジェクトについて |
| ■目的 江南市の空き家対策について、先進地の取り組みを勉強するため。 | |
| ■内容 ○尾道らしい家をひとつでも残したいという思いから、実際にいくつかの空き家を再生している。本職大工の指導のもと、セルフビルドでできる部分はなるべくDIYで再生。 ○車が入れない、駐車場がない、現代の建築基準法に適合しないなど不動産業者が扱いにくい物件が中心 ○尾道建築塾、尾道まちづくり発表会、現地でチャリティーなど様々なイベントを行い、魅力の発掘と再生活動を展開 【再生への5つの柱】 コミュニティ、環境、建築、観光、アートの5つの柱を軸に活動を展開 | |
| ■所感 尾道駅前には斜面地が多く、魅力ある古い建物がたくさんある。取り壊すにも作業車が入ることすらできない場所が多く、NPO法人により魅力ある古民家をDIY再生されている。駅前立地ということもあり、再生された物件に他府県から多くの若者が移住してきている事実は結果、町の活性化につながっている。 | |

行政視察報告書

③

| | |
|---|-----------------------------|
| 年月日 | 令和 2年 2月 5日 (水) |
| 視察時間 | 10:00~11:30 |
| 視察先 | 兵庫県赤穂市 |
| 視察項目 | 認知症カフェ、いきいき百歳体操などの認知症対策について |
| ■目的 江南市の認知症対策について、先進地の取り組みを勉強するため。 | |
| ■内容 赤穂市（人口 47,391 人）の高齢化率は 32.2%（令和元年 12 月末） 地域包括支援センター（1カ所）、在宅介護支援センター（ランチとして 5カ所） 赤穂市の認知症支援施策 ○普及・啓発 いきいき百歳体操、認知症サポーター養成講座 ○気づく 物忘れ等チェック事業（認知症チェックシート）、物忘れ健康相談 ○つなぐ 認知症初期集中支援事業（初期集中支援チーム） ○見守る・支える 認知症サポーター養成講座、あんしん見守りキーホルダー登録事業、高齢者を見守る支えるネットワーク、徘徊高齢者家族支援サービス | |
| ■所感 赤穂市は高齢化率が高く、認知症などの高齢化問題に直面している。 いきいき百歳体操は、高知県が作成した約 30 分の DVD やオモリを 65 歳以上 4 人以上のグループで申し込まれた方に貸し出す仕組みである。なお会場、椅子、DVD プレーヤー、テレビは各グループで準備。初回 4 回のみ保険師等が派遣され体操の説明等を支援する。江南市でも実施すべき内容だと思う。 | |

